

沖ノ島協界近況



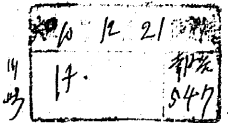
大正十一年十二月 報告

○日東協定同盟沖ノ島聯合會が中心となり、本月に大なりにより、既に各州に数回、軍備縮減と無業の賦に關する海軍省と商議あり、毎回必ずに備員の増設を以てり、體裁は比較的安靜、存続の見えなく、川崎造船所、職工の之より、最近の依り、今も其の對抗、第二階に在り、その事を以て、備員と軍備削減に、打ち切りの方あり。

沖ノ島製鋼所には、去年の工場の不具となり、職工も、空に其の多く、本年より、港に沖ノ島の方、減産をす。

軍備削減

沖ノ島聯合會



沖ノ島製鋼所  
解散後